社会資本総合整備計画 防災・安全交付金 令和02年12月07日

1445	个心口上用		XXXIII								4 1HOL 1 1L/	J 0. F
計画の名称	(第2期)奈良市	市における快適で活力]ある暮らしの実現(防	災・安全)								
計画の期間	令和03年度	~ 令和07年度	医 (5年間)							重点配分対象の該当		
交付対象	奈良市											
計画の目標	奈良市において、	下水道整備を行い、	快適で活力のある暮ら	しを実現するととも	らに、豪雨による市街地の浸水	防止、安全で安心なまちづく	(りを推進する。					
全体事業費	置(百万円)	合計 (A + B + C +	D)	3,410 A	3,410 B	0 C	0 D	0	効果促進事業費の割合 C /	(A + B + C + D)	0	%

	計画の成果目標(定量的指標)			
亚口			定量的指標の現況値及び目	標値
番号	定量的指標の定義及び算定式	当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初	R5末	R7末
1	大和川第一処理区浸水対策施設の整備率を0%から100%に向上させる。		<u>'</u>	
	大和川第一処理区浸水対策施設の整備率	0%	100%	100%
	浸水対策施設整備済箇所/浸水対策施設を整備すべき箇所(1箇所)			
2	大和川第一処理区管きょの改築率を0%から100%に向上させる。	·		•
	大和川第一処理区管きょの改築率	0%	50%	100%
	管きょ改築整備済延長/管きょの改築を整備すべき延長 (4,300m)			
3	大和川第一処理区人孔鉄蓋の改築率を0%から100%に向上させる。	·		•
	大和川第一処理区人孔鉄蓋の改築率	0%	50%	100%
	人孔鉄蓋取替済箇所/人孔鉄蓋を取替すべき箇所 (2,000箇所)			
4	単独処理区管きょの改築率を0%から100%に向上させる。			
	単独処理区管きょの改築率	0%	20%	100%
	管きょ改築整備済延長/管きょの改築を整備すべき延長 (1,000m)			
	備考等	K循環計画を含む - 地域再生計画を含む	- 避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供

A 基幹事業																	
	T	事業	地域			1 宝芸老	種別 1	種別 2	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/		施期間 (全体事業費	費用	個別施設計画
基幹事業(大)	番号	種別	種別			ξ		「生力」と	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	R03 R0	4 R05 r	R06 R07	7 (百万円)	便益比	策定状況
1			_実施す	ることにと	より期待	きされる効果											
<u> </u>		備考			<u> </u>												
下水道事業	A07-001	下水道	一般	奈良市	直接	奈良市			大和川第一処理区浸水対	1500 L=430m	奈良市			,	300	1	策定済
							雨水)		策施設の整備								
I																	
	A07-002	. 下水道	一般	奈良市	直接	奈良市	管渠(改築	大和川第一処理区管きょ	250 · 450 · 600 L=430	奈良市			.	800		策定済
							汚水)		の改築	Om				, L	ļ!	1]
						,											
ĺ	A07-003	下水道	一般	奈良市	直接	奈良市	管渠(改築	大和川第一処理区人孔鉄	2000箇所	奈良市		$\overline{1}$		350		策定済
ĺ							汚水)		蓋の改築	!					Ţ	1	
1																	
ĺ																	
1	A07-004	+ 下水道	一般	奈良市	直接	奈良市	ポンプ	改築	大和川第一処理区ポンプ	機器の改築更新	奈良市	\top	\top		300		策定済
1							場		場の改築更新	!					Ţ	1	
1									1.								
1	A07-005	5 下水道	一般	奈良市	直接	奈良市	管渠(改築	大和川第一処理区ストッ	点検調査・実施計画	奈良市	\top	$\neg \neg$		200		策定済
1		-	•		-		汚水)		クマネジメント計画	1					ļ	1	1
1							1,22,									<u> </u>	
1																	
1	A07-006	3 下水道	一般	奈良市	直接	奈良市	管渠(改築	単独処理区管きょの改築	250 · 450 L=1000m	奈良市	\top	$\neg \neg$		100		策定済
1	/10.	1.3.~	1	3,55.		W. P.C.I.	汚水)		TAX-12000	200 .00 =	3,54.15					1	XX
1																1	
1			$\overline{}$	$\overline{}$	\neg	$\overline{}$	\neg	\top		T	T	$\neg \neg$	$\neg \neg$		\top	T	
1		<u> </u>														1	

1

		事業	地域	交付	直接				要素となる事業名	事業内容	市区町村名 /	事業宝統	 拖期間(年	度)	全体事業費	費用	個別施設計画
(大)	番号	種別	種別	対象	間接	事業者	種別 1	種別 2	(事業箇所)	(延長・面積等)		R03 R04			(百万円)	便益比	策定状況
. (,,,		「本語 本語															
		備考															
	A07-007	下水道	一般	奈良市	直接	奈良市	終末処	改築	単独処理区処理場の改築	機器・建屋の改築更新	奈良市				590		策定済
							理場		更新								
	A07-008	下水道	一般	奈良市	直接	奈良市	ポンプ	改築	単独処理区ポンプ場の改	機器の改築更新	奈良市				300		策定済
							場		築更新								
	A07-009	下水道	一般	奈良市	直接	奈良市	管渠(改築	単独処理区ストックマネ	点検調査・実施計画	奈良市				100		策定済
							汚水)		ジメント計画								
	A07-010	下水道	一般	奈良市	直接	奈良市	終末処	改築	単独処理区処理場の地震	耐震診断	奈良市				300		策定済
							理場		対策								
	A07-011	下水道	一般	奈良市	直接	奈良市	管渠(-	内水浸水シミュレーショ	内水浸水シミュレーション	奈良市				30		策定済
							雨水)		ンの構築								
	A07-012	下水道	一般	奈良市	直接	奈良市	管渠(-	下水道情報デジタル化支	下水道情報デジタル化	奈良市				40		策定済
							雨水)		援事業計画								
			Τ								小計				3,410		
											1				-,		

基幹事業		事業	地域	交付	直接	丰 业大	14.00.4	1# FUL 2	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/	事業	実施	期間((年度)	全体事業費	費用	個別施設計画
幹事業(大)	番号	種別	種別	対象	間接	事業者	種別 1	種別 2	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名							策定状況
			実施する	ことによ	こり期待で	される効果	•	•			·			·	•			
		備考				1				T								
											合計					3,410		
							_											
					•		•				•			-	•			
							l		I	I	1							
																		1
					1							1 1						<u> </u>
						1		Ι		Ι			-					1

交付金の執行状況

(単位:百万円)

				(十四・口/) 1)
	R03	R04		
配分額 (a)	151	158		
計画別流用増 減額 (b)	0	0		
交付額 (c=a+b)	151	158		
前年度からの繰越額 (d)	0	104		
支払済額 (e)	47	171		
翌年度繰越額 (f)	104	91		
うち未契約繰越額(g)	0	7		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	2.67		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場				
合その理由				

事前評価チェックシート

計画の名称: (第2期)奈良市における快適で活力ある暮らしの実現(防災・安全)

 Ⅰ. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との整合性 1)都道府県構想と適合している。 Ⅰ. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との整合性 2)上位計画等と整合性が確保されている。 Ⅰ. 目標の妥当性 地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の適合性) 1)地域の課題を踏まえた目標となっている。
基本方針・上位計画等との整合性 2)上位計画等と整合性が確保されている。 1. 目標の妥当性 - 世球の理路・の対応(地域の理路・取供計画の足標の流分性) 1)地域の理路を吹まるも見標しなっている。
ルばの細胞をの分式(ルばの細胞と放供は高の口煙の含く性)。 4) 地域の細胞を吹せらた口煙とかっている
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性等 1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。 ○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性 1)定量的指標は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性 2)定量的指標・数値目標が住民にとって分かりやすいものとなっている。 ○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性 1)計画の目標と事業内容の整合性が確保されている。 ○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性 2)定量的指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。 ○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性 1)十分な事業効果が確認・期待されている。 ○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性 2)基幹事業と効果促進事業の一体性が確保されている。
III.計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性) 1)計画に具体性があり、事業の熟度が高い。
III.計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性) 2)計画について住民や関係機関等の間で合意が形成されている。
III.計画の実現可能性

(参考様式2)参考図面(社会資本整備総合交付金)

